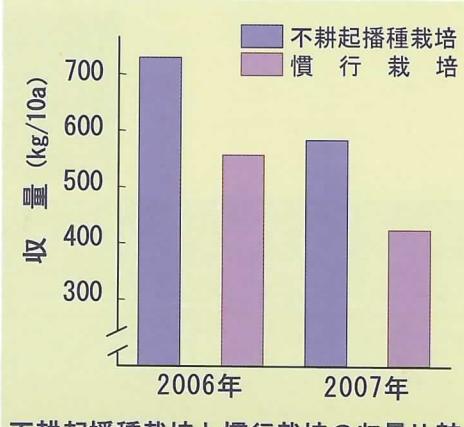


研究短報

農業総合試験場 No.91 2008年7月



不耕起播種栽培でコムギを梅雨前収穫

コムギの早生品種イワイノダイチと不耕起播種栽培を組合せて、梅雨前に収穫できる栽培技術を確立しました。

愛知県のコムギ栽培は、収穫期が梅雨期と重なるため、円滑な作業が困難になる場合があります。そこで、イネ用に開発した不耕起V溝直播機を用い、通常より早い10月下旬に播種し、同時

に従来の肥料に加えてコムギの生育が旺盛となる3~4月に溶け出す肥効調節型肥料を種と同じ播き溝に施す方法で梅雨前収穫を実現しました。

不耕起播種栽培のコムギは草丈が短いため倒伏せず、湿害にも強いため、慣行栽培より収量が高く、粒の蛋白質含量も高く、品質良好です。 (作物研究部)

